



2013年2月12日

アウディ ジャパン株式会社
プレス問い合わせ 03-5475-6309
<http://www.audi-press.info/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディコミュニケーションセンター

新型 Audi TT RS Plus Coupe を発売

- さらなる洗練と進化。環境性能を高めつつ、360馬力&465Nmへ高出力化を実現

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：大喜多 寛）は、プレミアムコンパクトスポーツカー Audi TT シリーズのトップモデル Audi TT RS Coupe の一部装備、仕様を変更し、Audi TT RS Plus Coupe として本日より全国のアウディ正規ディーラーネットワーク（104店舗：現時点）を通じて発売いたします。

Audi TT RS Plus Coupe は、Audi R8 や RS6 など、アウディのハイエンドスポーツモデルを手がける quattro GmbH が開発した Audi TT シリーズのトップモデルです。直列5気筒 TFSI ガソリン直噴ターボエンジンは TT RS に比べて最高出力は20馬力引き上げられ360馬力に、最大トルクは15Nm高められ465Nmを発生します。これに7速Sトロニックトランスミッションと quattro（クワトロ - フルタイム4WD システム）を組み合わせることにより、いかなる路面状況においても大パワーを余すことなく確実に路面へ伝達し、優れた高速安定性と操縦安定性を実現しています。0-100km/h 加速タイムは0.2秒短縮され4.1秒になり歴代 TT で最速となりました。また環境性能も高められており、これほどの高出力を誇りながら、燃費は従来同様に10.0km/l（JC08 モード）を達成しています。

インテリアではナビゲーションシステムを最新世代に変更。Bluetooth 対応で、スマートフォンとの連携機能を追加した DSRC（ITS スポット）対応の SD ナビゲーションを採用し、マルチファンクションステアリングホイールからのオーディオコントロールが可能となりました。また、MP3 や WMA フォーマットへ対応、USB スロットや RCA インプットを備え、様々な機器と接続できます。さらに、ETC を拡張した機能を持つ DSRC を装備し、道路上の情報提供サービス（道路交通情報、安全運転支援）などを受けることが可能となっています。またシフトレバーには専用ロゴが配されています。

エクステリアは、ハイグロスブラックダイヤモンドデザインのグリルとマットアルミニウムのフレームを組み合わせたシングルフレームグリルや、カーボンのアウターを用いたエクステリアミラー、リヤディフューザーインサートとオーバル形状の大口径のスポーツエグゾーストを組み合わせるなど、よりダイナミックで力強い専用デザインを採用しています。足下にはチタンルックの19インチ5アームローターデザイン アルミホイールと255/35R19サイズのタイヤを標準装備。オプションとして、スポーク部はブラックで、リムがレッドにペイントされた同デザインの19インチアルミホイールを用意しています。また、エクステリアカラーは、従来モデルと同様、アイビスホワイト、ミサノレッドパールエフェクト、スズカグレーメタリック、ファントムブラックパールエフェクト、セパンプルーパールエフェクト、デイトナグレーパールエフェクト、モンツァシルバーメタリックの7種類に加えて、新たにパンサーブラッククリスタルを追加設定しています。

車両本体価格

モデル	エンジン	駆動方式	ハンドル	トランスミッション	全国希望小売価格（税込）
Audi TT RS Plus Coupe	直列5気筒 2.5リッター DOHC インタークーラー付ターボ	quattro (4WD)	右/左	7速 Sトロニック	8,900,000 円